

まちづくりフォーラム in 千葉 2025

Machizukuri Forum in CHIBA 2025

建築文化に触れる

「醤油のまち 野田の記憶と記録」講演・見学会

2025

10 / 18

土曜日

千葉県内には明治初めから、第二次大戦前にいたるまでに建てられた公共施設、商工業施設、交通施設、その他住宅など多数の近代建造物が存在しています。これら近代建造物は、千葉県の近代化の過程を目に見える形で示す貴重な文化財です。しかし、千葉県は首都圏にあるため変化も激しく、残っているものは少ないものの、それでもまだかなりの近代建造物が現存しています。特に、ここ野田の地に残る近現代洋風建築は、まちの中心部にあってモニュメンタルな建物であり、重要な建造物です。

今回取り上げる建物は何れも登録有形文化財や近代化産業遺産に認定され、保存利活用されている建物です。中には和風建築もありますが、その多くは近代になってから建設されたものです。特に野田市民会館（旧茂木佐平治家住宅主屋・茶室・庭園）は当時の富豪層である醸造家の生活ぶりをうかがい知れることができる空間で、近代の木造建築の遺産です。

そこで、野田のまちを代表する建物の設計者である大森茂（興風会館）と山田守（野田市郷土博物館）をとりあげ、市民が都市に対して持つ自負と愛着を抱くシビックプライドの普及と、『醤油のまち 野田の記憶と記録』について考えます。「心の拠り所」や「想い出の場所」更には「守りたい建物」等について日々の活動の中から建築に対する愛着が生まれ、建築保存へと繋がることを期待します。

会場

興風会館

（千葉県野田市野田 250 番地）

時間

9:30 ～ 11:30

（講演 1,2・見学 1）

13:30～17:00

（講演 3,4・見学 2,3）

参加費

会員 ¥1,500 / 学生 ¥1,000 /

6 団体会員 ¥2,000 / 一般 ¥2,500

（税込 / 資料代含）当日現金にて集金します

定員 80 名（要事前申込・先着順）

申込

下記 QR コードまたは url より
お申し込みください。

- 1) 第 1 部（9:30～11:30）講演 1・2、見学 1
- 2) 第 2 部（13:30～17:00）講演 3・4、見学 2・3
- 3) 全日（9:30～17:00）講演 1～4、見学 1～3

<https://docs.google.com/forms/d/1q34DdGdiALhHyO2BGArLtQgULwTDcoU5wCzA79FzTz4/edit>



主催：（一社）日本建築学会 関東支部 千葉支所
後援：（公財）興風会

千葉県建築設計 6 団体協議会

千葉県建築文化研究会

（公社）日本建築家協会関東甲信越支部

申し込み及び注意事項

- 定員 80名（要事前申込・先着順）
- 申込先 ウェブサイト（表面google formより）
- 申込期間 2025年 8月1日（金）12:00
～ 9月12日（金）12:00
- 参加費 会員 ¥1,500
学生 ¥1,000
6団体会員 ¥2,000
一般 ¥2,500
（税込み・資料代含）
- 〔図録「今に生きる 山田守の建築 一野田市郷土博物館
竣工50年を迎えて」 他〕
- ※お支払いは当日現金にて集金いたします。

□注意事項

- ・写真・動画撮影可（他の方が映り込まないようにご注意ください）
- ・ブログ・SNS等ネット上での公開：可
- ・使用可能なお手洗いは（興風会館、野田市郷土博物館にあり）
- ・車いすの進入：可（一部不可）
- ・敷地内の使用可能な駐車場：なし
- ・敷地内のシェアサイクルポート：なし
- ・昼食は各自でお取り下さい。（興風会館内での飲食はできません）
- ・千秋社の建物は公道から、野田市立中央小学校は敷地内からそれぞれ建築の外観のみを鑑賞し、建物内部の見学は含みません。
- ・歩きやすい服装と靴でおこしください。
- ・雨天決行です。
- ・講演やガイド、その他の参加者の様子を撮影・録画・録音することはお控えください。

アクセス



会場：興風会館

東武アーバンパークライン野田市駅

下車徒歩 11分

お問合せ

（一社）日本建築学会

関東支部千葉支所（担当：小島）

〒260-0013 千葉市中央区中央4-8-5 建築会館5階

E-mail: aijchiba@gmail.com TEL: 090-9205-8031

URL: <http://kanto.aij.or.jp/branch-office/branch-chiba>

講演

【講演1】昭和の建物に魅せられて

明里（あけさと）／千葉県を愛する郷土史家

大学3年の時にブログ「Deepランド」を開設。現在は会社員の傍らライターとしても活動。ブログでは、千葉県を中心に、近代建築、郷土史、遊廓史などを発信中。
（主な著書）昭和ディープ街トリップ、335カット（303BOOKS 2025年）他

【講演2】建築家・大森茂と興風会館について

藤本 竜也／千葉工業大学創造工学部建築学科 教授建築史家・博士（工学）

専門は近代日本建築史、近代日本住宅史、歴史的建造物の保存活用。
DOCOMOMO Japan 理事、我孫子市・館山市・千葉市・富里市の各文化財保護審議会委員を務める。

【講演3】建築家・山田守と野田市郷土博物館について

大宮司 勝弘／日本建築学会 DOCOMOMO 対応 WG 幹事・大宮司建築設計事務所・博士（工学）

2005年より山田守の研究を開始し、学術論文や講演、TV番組などで発表。専門領域は、建築設計、建築意匠、近代建築史。

【講演4】野田の歴史的建築物について

江口 敏彦／全国工業高等学校長協会 事務局次長

（主な著書）千葉県近代建築物実態調査（千葉県教育委員会）主任調査員 平成3・4年
千葉県産業・交通遺跡実態調査（千葉県教育委員会）主任調査員 平成8～10年

見学施設

《見学1》興風会館〔登録有形文化財〕

設計者：大森 茂

施工者：戸田組（現 戸田建設株式会社）

構造：鉄筋コンクリート造4階建

建築面積：526.8㎡

竣工：昭和4年（1929）



《見学2》千秋社（旧野田商誘銀行）〔近代化産業遺産〕

※（外観のみ見学可）

設計者：斎藤 久孝

施工者：不明

構造：鉄筋コンクリート構造2階建

竣工：大正15年（1926）



《見学2》野田市立中央小学校3年館〔登録有形文化財〕

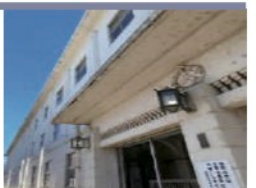
※（外観のみ見学可）

設計者：大森 茂

施工者：大林組

構造：鉄筋コンクリート構造3階建 建築面積：1425.6㎡

竣工：昭和3年（1928）



《見学3》野田市郷土博物館〔登録有形文化財〕

設計者：山田 守

施工者：竹中工務店

構造：鉄筋コンクリート造2階建

建築面積：393㎡

竣工：昭和34年（1959）



《見学3》野田市市民会館（旧茂木佐平治邸）〔登録有形文化財〕

※野田市市民会館（旧茂木佐平治邸）内は自由見学となります

設計者：不明

施工等：鈴木秋蔵ほか

構造：母屋／木造平屋瓦葺 入母屋造

茶室／木造平屋 柿葺

建築年：母屋／大正13年

茶室／明治初期

